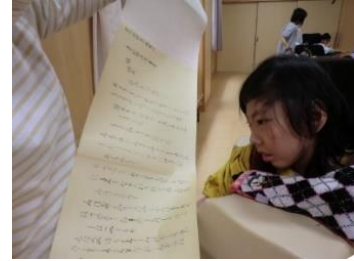


生活単元学習「地域に学ぼう」

中学部1・2年1組、2・3年1組、3年1組、訪問1組では、平安時代の文化や源氏物語を題材に「地域に学ぼう～雅な平安センス～」という生活単元学習に取り組みました。雅楽の優雅な音色を聞いたり、「源氏物語」の朗読劇を見たり、着物や絵巻物に触れたりする等、平安文化を感じる体験をしてきました。単元の前半は、「匂い袋を作るチーム」と「源氏物語にゆかりのある植物探しをするチーム」に分かれて活動をしました。



「匂い袋を作るチーム」

平安時代には手紙に香りを添えていたということにちなんで、それぞれオリジナルの匂い袋を作りました。植物をすりつぶしたり、いくつかの植物を混ぜ合わせたりして香りを作りました。少し香りの強い匂いやほのかに香る良い香り等いろいろな香りを体験し、自分好みのオリジナル匂い袋を作ることができました。



「植物探しをするチーム」

源氏物語ゆかりの植物が校内にあるので、その植物がある場所を示した地図を手がかりに探しに行きました。地図を見て場所が分かり、「あっち！」と言って向かったり、見つけた時には、植物の写真と実物を見比べたりしていました。友達と協力してコブシやシラン等の植物を10個見つけることができました。



単元の後半は、扇子作りに取り組みました。植物をすりつぶして色水を作り、スプレーで色をつけたり、野菜を使ってスタンプにしたり、それぞれ色々な模様をつけて素敵なオリジナル扇子ができました。

単元の最終日には、みんなで集まって扇子のお披露目会を開きました。友達の扇子を見て「すごい！」と感想を言ったり、拍手をしたり、とても良い雰囲気での発表となりました。



訪問の生徒も zoom を通してみんなと一緒に古文の朗読を聞いたり、匂い袋を匂ったりして学習しました。

